

<p>【数学科の目標】</p> <p>(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。</p>

学習内容(予定時間数)

一学期 (36)	二学期 (39)	三学期 (30)
<p>【4月～5月】 1章 文字を使って説明しよう [式の計算](16) 「式の計算」「文字式の利用」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【8、9月～10月】 3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数](12) 「2元1次方程式と1次関数」「1次関数の利用」 4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同](5) 「説明のしくみ」「平行線と角」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【1月】 5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形](12) 「平行四辺形」 ※ ワーク、小テストで評価</p>
<p>【5月～6月】 2章 方程式を利用して問題を解決しよう [連立方程式](12) 「連立方程式とその解き方」「連立方程式の利用」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【10月～11月】 4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同](12) 「合同な図形」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【2月】 6章 起こりやすさをとらえて説明しよう [確率](8) 「確率」「確率による説明」 7章 データを比較して判断しよう [データの比較](5) 「四分位範囲と箱ひげ図」 ※ ワーク、小テストで評価</p>
<p>【6月～7月】 3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数](8) 「1次関数」「1次関数の性質と調べ方」 「2元1次方程式と1次関数」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【12月】 5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形](10) 「三角形」 ※ ワーク、小テストで評価</p>	<p>【3月】 ・2年生のまとめ(5) 「総合問題」</p>

評価の観点と規準 (各観点の割合はすべて達成率100%で統一する)

	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<p><知識及び技能> 各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<p>・定期テスト ・小テスト ・授業観察 など</p>	<p>・小テストは業者のテストを行うことを基本とする。習熟度の様子に合わせて、追加で小テストを行う可能性もある。基本的な内容を中心としたものが出題される。 ・長期休業日明けのテストは「知識・技能の観点」と「思考力・判断力・表現力の観点」を合わせて100点満点とする。 実施は夏休み明けを基本とするが、習熟度の様子に合わせてGW明け等にも行う場合もある。 ・定期テストは「知識・技能の観点」と「思考力・判断力・表現力の観点」を合わせて100点満点とする。</p>
II	<p><思考力・判断力・表現力等> 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<p>・定期テスト ・小テスト ・テスト直し など</p>	<p>・小テストは業者のテストを行うことを基本とする。習熟度の様子に合わせて、追加で小テストを行う可能性もある。基本的な内容を中心としたものが出題される。 ・長期休業日明けのテストは「知識・技能の観点」と「思考力・判断力・表現力の観点」を合わせて100点満点とする。 実施は夏休み明けを基本とするが、習熟度の様子に合わせてGW明け等にも行う場合もある。 ・定期テストは「知識・技能の観点」と「思考力・判断力・表現力の観点」を合わせて100点満点とする。 ・テスト直しは各定期テストの後に課題として出します。 S、A◎、A○、A、B、C、Dで評価する。間違えた問題に対し、指示された条件をみだし自身の考えが明確にし、書き直していけばS、間違えた問題に対し、書き直していけばA○、間違えた問題に対し、書き直しが不足していれば、C以下になる。</p>

III	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物（ワーク等）など 	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーク提出については、1ページ1点とし、評価項目を満たしていない場合減点をする形になります。提出の際の満点はページ数になります。
-----	--	---	--